

# 小学校 第1学年

くすのきホール（26名） 指導者 藤雄 千春

1 題材名 がっきとなかよくなるろう ～「がっきじまへぼうけんにいこう！」～

## 2 題材の目標

- 打楽器の音色と演奏の仕方との関わりに気付き、打楽器の音色に着目して演奏する技能を身に付けることができる。 (知識及び技能)
- 打楽器の音色の特徴を生かして、音の鳴らし方やリズムを工夫し、どのように演奏するかについて思いをもつことができる。 (思考力、判断力、表現力等)
- 打楽器の音色のよさやおもしろさを感じ取って表現したり、曲全体を味わって聴いたりする。 (学びに向かう力、人間性等)

## 3 子どもの実態とめざす子どもの姿

### 子どもの実態

1学期の「ぶんぶんぶん」では、歌に合わせて、4分音符でタンブリンを打つ活動を行った。ほとんどの児童が拍の流れに乗ってリズムを打つことができた。タンブリンの基本的な持ち方と奏法は学習したが、打つことに夢中になりすぎたため音色を意識することなく、ただ大きな音を出そうとする児童が多く見られた。

### めざす子どもの姿

- ・打楽器のいろいろな鳴らし方を試し、同じ楽器からさまざまな音が出せることがわかる。
- ・ただ音を鳴らすのではなく、打楽器の音色に着目することができる。
- ・言葉のイメージに合う音を探す活動を楽しむ。


## 4 題材について

本題材「がっきとなかよくなるろう」は、身近な打楽器の音色の違いや音の特徴を捉えて、曲想に合った音の鳴らし方や演奏の仕方を工夫する題材である。ここでは、今まで学習したタンブリン、カスタネットに加え、トライアングル、すずを扱う。指導にあたっては、音の鳴らし方やリズムを楽しんで工夫できるように、冒険しながら様々な音（以下、音の宝物）を手に入れていく「がっきじまへぼうけんにいこう！」を設定して題材を構想する。音楽の地図上にある「トライアングルじま」「すず・カスタネットじま」などを冒険し、音の宝物を手に入れるために友達と一緒に課題をクリアしていく。各島を冒険する中で、打楽器の音色と音の鳴らし方との関わりに気づけるように段階を追って指導していく。

まず、「トライアングルじま」では、一人で自由に「おとさがし」をする。その活動を通して、鳴らし方によって様々な音が出ることに気づくであろう。次に「すず・カスタネットじま」では、グループで協力して音探しをする。いろいろな音の鳴らし方があることを知るとともに、音の鳴らし方と音色の関わりに気づくであろう。そして、「タンブリンじま」では、タンブリンの打つ場所や振り方、強弱などを試しながら音を鳴らし、「やさしいおと」「げんきなおと」「ふしぎなおと」「きれいなおと」のイメージに合った音を探す。個々に見つけた音をグループで聴き合う時間を設けたり、全体発表で聴き比べたりすることで、児童達は、演奏の仕方の相違や、同じイメージでも音の鳴らし方の違いがあることに気づくであろう。さらに、「アンサンブルじま」では、「さがしてみよう ならしてみよう」の歌に合わせて、トライアングル、すず、カスタネット、タンブリンの中から好きな打楽器を選んで演奏する。これまでに集めた音の宝物の中からイメージに合う音を選び、音の鳴らし方やリズムを工夫してどのように演奏するかを考える。最後に「アンダソンじま」では、打楽器の音色と演奏の仕方に関わりを考えながら、「シンコペーテッドクロック」を鑑賞する。特に、ウッドブロックやトライアングルの音色に着目して聴くことで、演奏の仕方や音色が生み出すよさやおもしろさを味わって聴くことができると考える。

本題材での学習を通して、いろいろな楽器の演奏の仕方と音色の関わりに興味をもち、表現を工夫することができるようになってほしい。

5 題材の指導計画（全6時間）

時	○学習活動 ・ 予想される児童の反応	◇支援と留意点 ※評価
<p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> <p>【本時】</p>	<div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>「がっきじま」で「音の宝物」をみつけよう</p> </div> <p>○トライアングルの奏法について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ トライアングルの下のほうや横のほうを打つ。</li> <li>・ トライアングルの中でピーターを細かく振る。</li> </ul> <p>○「トライアングルじま」で「おとさがし」をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ チーンってひびく音をみつけた。</li> <li>・ ジンって音が鳴った。</li> <li>・ 打ち方を変えたら、いろいろな音が出た。</li> </ul> <p>○すずの奏法について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 手首を打つ。</li> <li>・ すずを持った手を細かく振る。</li> </ul> <p>○「すず・カスタネットじま」で「おとさがし」をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ すずでシャンシャンと楽しい音をみつけた。</li> <li>・ カスタネットでバーンって大きな音が出た。</li> <li>・ すずをにぎったらカチカチという音が鳴った。</li> </ul> <p>○「タンブリンじま」で4つのイメージに合う音をさがして発表する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 10px 0;"> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; width: 45%;"> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; margin-bottom: 5px;">やさしいおと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ トンッ（人指し指で）</li> <li>・ トントントン （机の上に固定して）</li> <li>・ サーサー（皮をなでる）</li> </ul> </div> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; width: 45%;"> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; margin-bottom: 5px;">げんきなおと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ バンバン（真ん中を強く）</li> <li>・ ジャラジャラ（速く振る）</li> <li>・ トンッ（げんこつで）</li> </ul> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 10px 0;"> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; width: 45%;"> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; margin-bottom: 5px;">ふしぎなおと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ガリガリ （鼓面を爪でひっかく）</li> <li>・ コンコン（固定して）</li> <li>・ チリン （ジングルを指ではじいて）</li> </ul> </div> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; width: 45%;"> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; margin-bottom: 5px;">きれいなおと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ シャラジャラッ （手首を回して）</li> <li>・ シャーン （手を大きく回す）</li> <li>・ シャラララララン （うでを伸ばして回す）</li> </ul> </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ バンバンとドンッの音は、どちらも花火の音みたいに強くて元気な感じ。</li> <li>・ 「やさしい音」は、小さな音が多いね。</li> <li>・ トンは、やさしいトンもあれば、元気なトンもあるんだ。どちらも同じ楽器から出るんだね。</li> </ul> <div style="margin-top: 20px;">  <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; display: inline-block; margin-left: 10px;"> <p>「がっきじま」でたくさんの「音の宝物」を見つけたね。「音の宝物」を使って、みんなといっしょに演奏したいな。</p> </div> </div>	<p>◇一つの楽器でも様々な鳴らし方があることに気づけるように、人数分の楽器を準備し、一人で音さがしをする時間を設ける。</p> <p>◇「アンサンブルじま」で演奏ができるようにするために、毎時間、「お気に入りの音」を書き留めるワークシートを用意する。</p> <p>◇見つけた音を聴き合い、それぞれの音の違いを感じ取ったり、鳴らし方の違いを見つけたりする場を設定する。</p> <p>◇楽しんで4つのイメージに合う音を見つけられるように、自分の表したい音を決めて音さがしをする。</p> <p>◇同じイメージでも、音の鳴らし方や音色が違うことに気付けるように、イメージごとに発表する場を設定する。</p> <p>※様々な鳴らし方を試し、イメージに合った音を見つけることができたか。 (活動の様子、ワークシート)</p>

### 「アンサンブルじま」で「音の宝物」を使って演奏しよう

- 4 ○「さがしてみよう ならしてみよう」の歌に合わせて、トライアングル、すず、カスタネット、タンブリンの中から気に入った楽器を選び、演奏を工夫する。
- ・「タンブリンじま」で見つけた「やさしいおと」を使って演奏しよう。
  - ・「トライアングルじま」で見つけたカチカチって音が一番ふしぎな音だったから、それを使ってみよう。

◇今までに見つけた音やリズムを生かすため、どんな音を見つけたかを思い起こせるようにワークシートを配付する。

◇音楽に合わせて4拍のリズムが作れるように、リズムカードを配付する。

- 5 ○歌に合わせ、イメージに合わせてつくった音を発表する。
- ・自分と同じカスタネットを使って演奏していても、音の鳴らし方が違うとイメージが違う。
  - ・「げんきなおと」は、どの楽器でも鳴らせるんだね。強く鳴らせば、元気な音になるのかな。

※イメージに合うような音の鳴らし方やリズムを選び、音楽に合わせて演奏することができたか。

(活動の様子、ワークシート)



「音の宝物」を使ったら、イメージに合う音やリズムができたよ。もっといろいろな楽器の音を見つけてみたいな。

### 「アンダソンじま」で、いろいろな打楽器の「音の宝物」を見つけよう

- 6 ○「音の宝物」を探しながら、「シンコペーテッドクロック」を鑑賞する。
- ・ウッドブロックのカッコカッコという音を見つけた。
  - ・チリチリチリーって、トライアングルの音だ。
  - ・ヒュ〜って音は、どんな楽器の音かな。

◇初めて出会うウッドブロックやカウベルの音色に親しみがもてるように、導入の音当てクイズでウッドブロックとカウベルについて出題する。

- 「音の宝物」が何を表しているのか考え、発表し合う。
- ・ウッドブロックの音は、時計の針の音だ。でも、最後が変わっているのは、壊れちゃったのかな。
  - ・カンカンって音は、カウベルの音は、危ないことを教えてくれているのかな。
  - ・チリチリチリーって音は、目覚まし時計のベルの音だ。

◇ウッドブロックの終盤のリズム変化に気づけるように、音に合わせて体を動かす活動を取り入れる。

※打楽器の音色と曲想との関わりから、演奏のよさやおもしろさを見だし、曲全体を味わって聴くことができたか。

(発言、活動の様子)



「アンダソンじま」にはいろいろな楽器があるんだね。楽器っておもしろいな。

6 本時の指導 (3/6時)

(1) 目標

○タンブリンの打つ場所、振り方、強弱、音の長さなどを試しながら音を鳴らし、イメージに合った音を探ることができる。 (思考力、判断力、表現力等)

(2) 準備 教師：タンブリン、ワークシート、大型モニター、ホワイトボード、オルガン

(3) 展開

○学習活動 ・予想される児童の反応	◇支援 ※評価				
<p>○授業のあいさつ「はじまりのうた」を歌う。</p> <p>○前時までの振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トライアングルで、チリチリとチーンを見つけたよ。</li> <li>・すずでシャンシャンと、楽しい音が出たよ。</li> <li>・カスタネットでバーンッて大きな音を鳴らしたよ。</li> </ul>	<p>◇音楽の楽しい雰囲気をつくり、音楽のスキルの定着を養うために、常時活動を行う。</p> <p>◇打つ場所や強弱などに視点が行くように、前時までの「見つけた音」と「音の感じ」を書いた掲示物で確認をする。</p>				
<p>タンブリンじまで、4つの音をみつけよう！ 「やさしいおと」「げんきなおと」「ふしぎなおと」「きれいなおと」</p>					
<p>○自分の表したい音を決め、音さがしをする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> <p>&lt;やさしいおと&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トンッ (指一本で)</li> <li>・トントントン (端の方を打つ)</li> <li>・シャラシャラ (ピザを運ぶようにしてそうっ と上下に振る)</li> </ul> </td> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> <p>&lt;げんきなおと&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バンバンバン (パーで真ん中を強く打つ)</li> <li>・ジャラジャラ (速く振る)</li> <li>・ポン (おしりを打つ)</li> <li>・ドンッ (ゲーで真ん中を打つ)</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"> <p>&lt;きれいなおと&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シャラシャラ</li> <li>・シャーン (手を大きく回して振る)</li> <li>・シャラララララン (下から上に向かって振る)</li> </ul> </td> <td style="padding: 5px;"> <p>&lt;ふしぎなおと&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガリガリ (鼓面を爪で)</li> <li>・コンコンコン (タンブリンを固定して)</li> <li>・チリン (ジングルを指ではじく)</li> </ul> </td> </tr> </table>	<p>&lt;やさしいおと&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トンッ (指一本で)</li> <li>・トントントン (端の方を打つ)</li> <li>・シャラシャラ (ピザを運ぶようにしてそうっ と上下に振る)</li> </ul>	<p>&lt;げんきなおと&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バンバンバン (パーで真ん中を強く打つ)</li> <li>・ジャラジャラ (速く振る)</li> <li>・ポン (おしりを打つ)</li> <li>・ドンッ (ゲーで真ん中を打つ)</li> </ul>	<p>&lt;きれいなおと&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シャラシャラ</li> <li>・シャーン (手を大きく回して振る)</li> <li>・シャラララララン (下から上に向かって振る)</li> </ul>	<p>&lt;ふしぎなおと&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガリガリ (鼓面を爪で)</li> <li>・コンコンコン (タンブリンを固定して)</li> <li>・チリン (ジングルを指ではじく)</li> </ul>	<p>◇鳴らし方に興味をもち、柔軟な考え方ができるようにするため、教師が手本を示す。</p> <p>◇友達の見つけた音のよさに気づくようにするために、一人で考える時間とグループで聴き合う時間を分けて設定する。</p> <p>◇自分の見つけた音と友達の考えと比較しやすいように、黒板に児童の書いたもの貼っていく。</p>
<p>&lt;やさしいおと&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トンッ (指一本で)</li> <li>・トントントン (端の方を打つ)</li> <li>・シャラシャラ (ピザを運ぶようにしてそうっ と上下に振る)</li> </ul>	<p>&lt;げんきなおと&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バンバンバン (パーで真ん中を強く打つ)</li> <li>・ジャラジャラ (速く振る)</li> <li>・ポン (おしりを打つ)</li> <li>・ドンッ (ゲーで真ん中を打つ)</li> </ul>				
<p>&lt;きれいなおと&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シャラシャラ</li> <li>・シャーン (手を大きく回して振る)</li> <li>・シャラララララン (下から上に向かって振る)</li> </ul>	<p>&lt;ふしぎなおと&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガリガリ (鼓面を爪で)</li> <li>・コンコンコン (タンブリンを固定して)</li> <li>・チリン (ジングルを指ではじく)</li> </ul>				
<p>○見つけた4つの音を全体で発表し、聴き比べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「げんきなおと」は、ドンドンドンッて書いてあるけど音を聴き比べてみると、元気な音とそうじゃない音がある。</li> <li>・バンバンバンとドンッの2つを聴くと、どちらも花火の音みたいに強くて元気な感じがした。</li> <li>・「やさしいおと」はていねいに小さくトンッてやるとやさしい音になると思う。</li> </ul> <p>○本時の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タンブリンだけで、やさしい音や元気な音が出るとわかった。</li> <li>・強くたたくと元気な音になった。</li> <li>・同じ感じの音でも、鳴らし方がいろいろあった。</li> </ul> <p>○授業のあいさつ「おわりのうた」を歌う。</p>	<p>◇演奏の仕方の相違や、同じイメージでも音の鳴らし方の違いがあることに気づくことができるように、聴き比べる場を設定する。</p> <p>◇演奏方法の違いに気づけるように、鳴らし方を問い返すことで奏法に目が向くようにする。</p> <p>※タンブリンの打つ場所、振り方、強弱、音の長さなどを試しながら音を鳴らし、イメージに合った音を探ることができたか。【思、判、表】 (活動の様子、ワークシート)</p>				